

# Astra 1x1 DMX 通信モジュール

## 取扱説明書



製品コード : 900-3502  
900-3501



このたびは Litepanels Astra 1x1 DMX 通信モジュールをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。  
製品のご使用前にこの取扱説明書をご一読いただき、製品を正しくお使いください。また、本書は必要な時にいつでも参照できるように、大切に保管してください。

### 安全上のご注意：

- お手入れの際は乾いた布で拭いてください。
- モジュール取付の際は手順に従い確実に取り付けてください。
- 本製品は Litepanels Astra ファミリー製品にのみ使用可能です。
- ストーブやヒーター等、熱を発する機器の近くに設置しないでください。
- 発火や感電の恐れがあるため、雨や液体に触れないようにしてください。
- 以下のような場合は、販売店に点検をご依頼ください。
  - LCD ディスプレイが割れた、画面が不鮮明で表示が読めない場合
  - 雨や液体に触れた、機器内に液体をこぼした場合
  - 落下させた、または筐体が破損した場合
  - 正常に作動しない場合



DMX 通信モジュール(XLR 5 ピン)  
製品コード：900-3502



DMX 通信モジュール(RJ-45)  
製品コード：900-3501

## 設置方法：

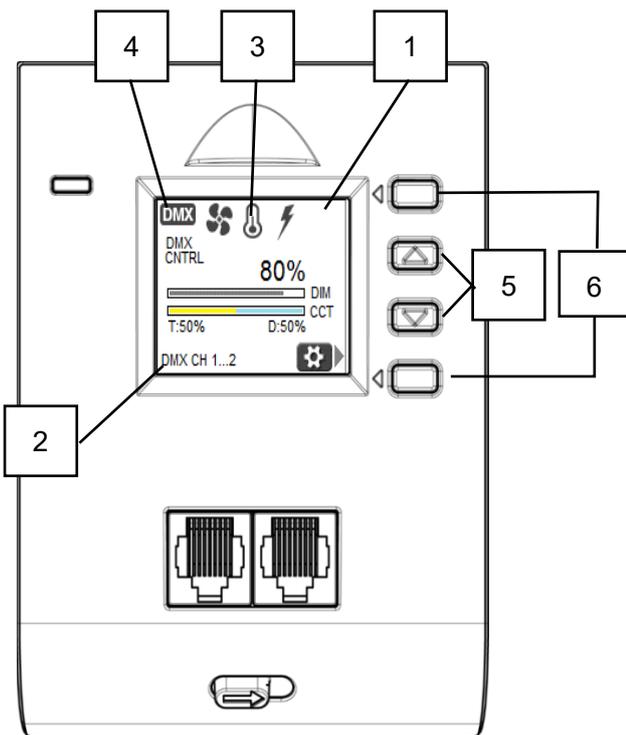
取付け：Astra 灯体の背面カバーを取り外してください。カバー上部2つのツメを押すことにより手前に外すことができます。DMX モジュールを下から差し込み、カチンと音が鳴るまでスライドさせてください。接続すると Litepanels ログが表示され、モジュールが起動を開始します。起動完了後、ホーム画面が表示されます。

取外し：モジュール下部のつまみを右へ動かした状態で、モジュールを下へスライドさせ取り外します。

※背面カバー内部右側にはファンスイッチがあり(Astra E および EP は無し)、スイッチ位置を上にするるとファン設定が ON(AUTO)、下に設定すると OFF となります。通信モジュールを接続するとファンスイッチによる設定は一時的に無効となり、DMX モジュールのファン設定が反映されます(4 ページ ファン設定の項参照)。DMX モジュールを取り外すとファンスイッチの設定は再び有効となります。

## 画面および操作ボタン：

(図は DMX 通信モジュール RJ45 端子のものです)

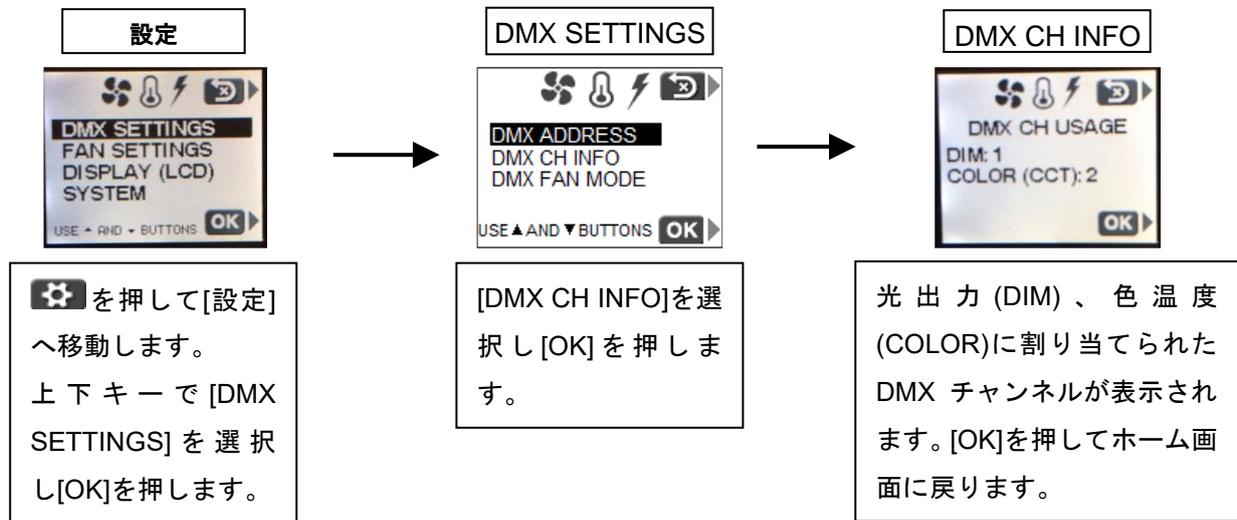


- 図① ホーム画面には光出力(DIM)と色温度(CCT、バイカラー機種のみ)の情報が表示されます。
- 図② 画面下部には現在設定されている DMX チャンネルが表示されます。
- 図③ ファン、LED 温度、電源アイコン表示
- 図④ DMX 信号が正常に受信されている場合、DMX アイコンが表示されます。
- 図⑤ 上下選択キー
- 図⑥ 画面にアイコンが表示された際、下記のように機能します。

-  [設定]メニューへの移動 (画面右下)
-  [確定][保存] (画面右下)
-  [戻る] (画面右上)

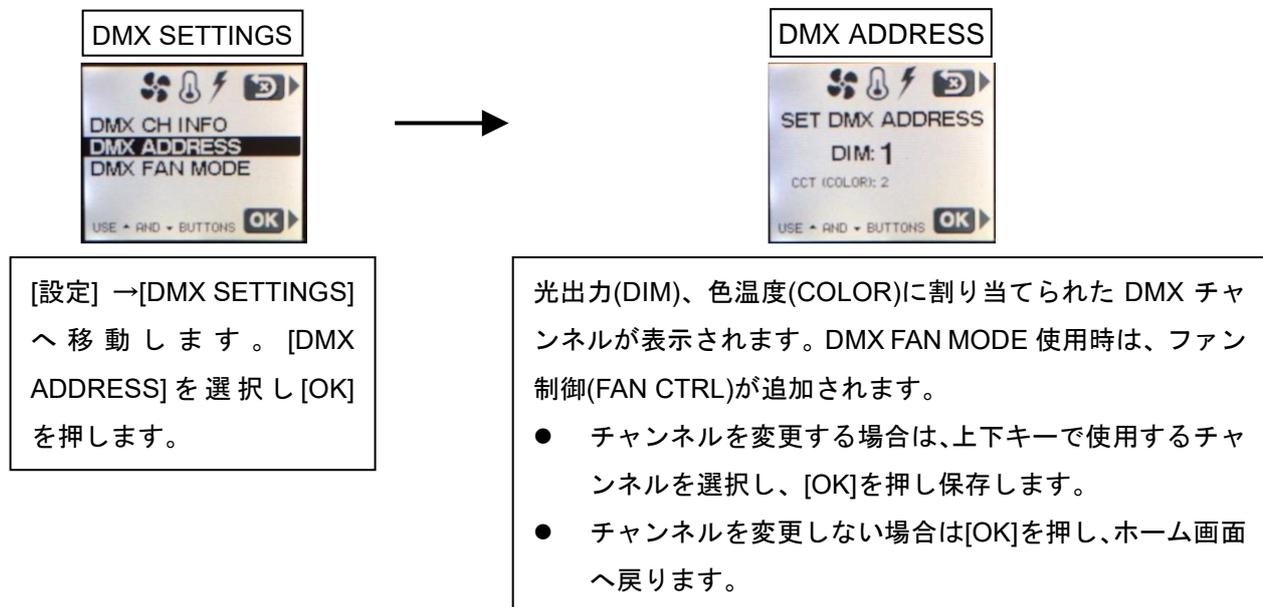
## 設定 -DMX チャンネルの確認-

[設定] → [DMX SETTINGS] → [DMX CH INFO] で使用中の DMX チャンネルの確認をします。



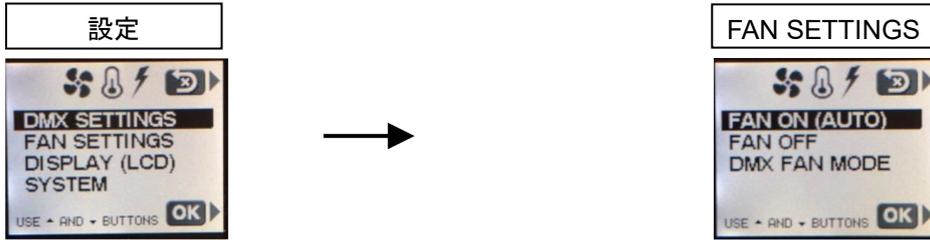
## 設定 -DMX チャンネルの変更-

[設定] → [DMX SETTINGS] → [DMX ADDRESS] で DMX チャンネルの変更を行います。



**設定 -ファン設定-**

[設定] → [FAN SETTINGS] で冷却ファン(Astra E および EP は無し)の設定変更を行います。



⚙️ を押して[設定]へ移動します。[FAN SETTINGS]を選択し[OK]を押します。  
[設定] → [DMX SETTINGS] → [DMX FAN MODE]からも同様の設定が可能です。

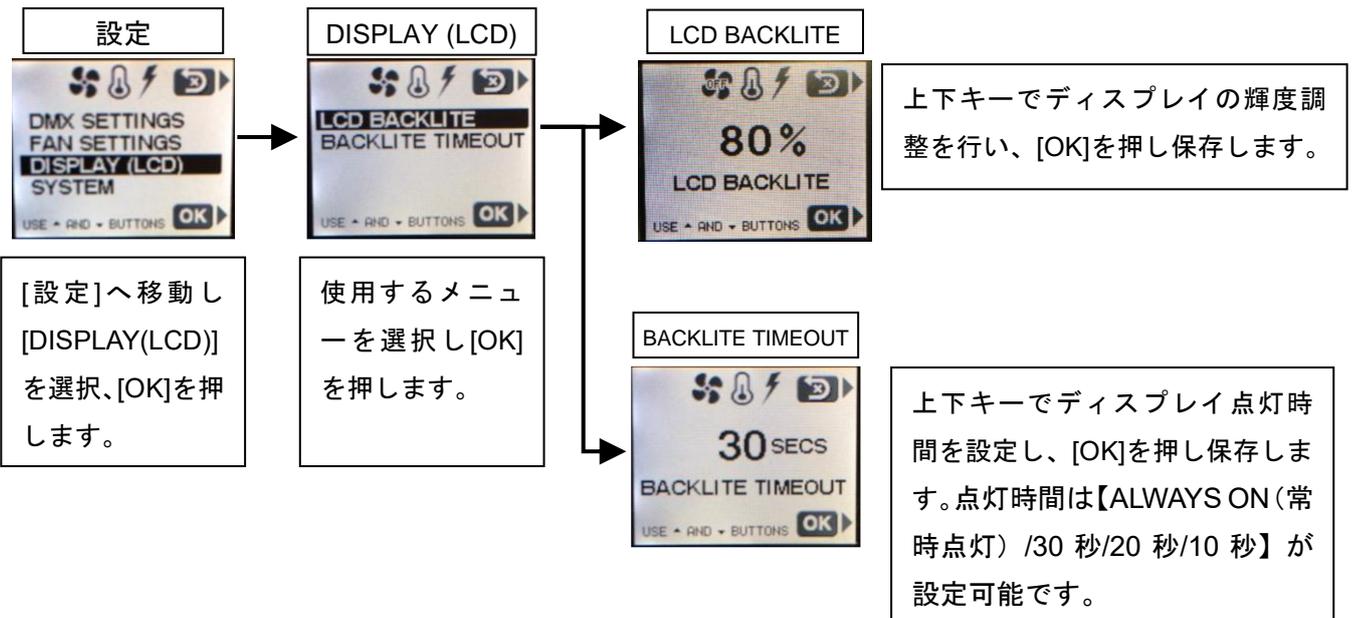
使用するモードを選択し、[OK]を押して保存します。

- FAN ON(AUTO)は初期設定されており、ファンの回転を自動制御します。
- FAN OFF に設定するとファンは回転しなくなりますが、光出力はファン回転時と比較して半分となります。
- DMX FAN MODE に設定すると 3 つ目のチャンネルが追加され、ファンの遠隔操作が可能となります。DMX 信号が 0 ~ 50% の場合は FAN ON(AUTO)、51 ~ 100% の場合は FAN OFF となります。

**設定 -ディスプレイの設定-**

[設定] → [DISPLAY(LCD)] → [LCD BACKLITE] でディスプレイの輝度調整を行います。

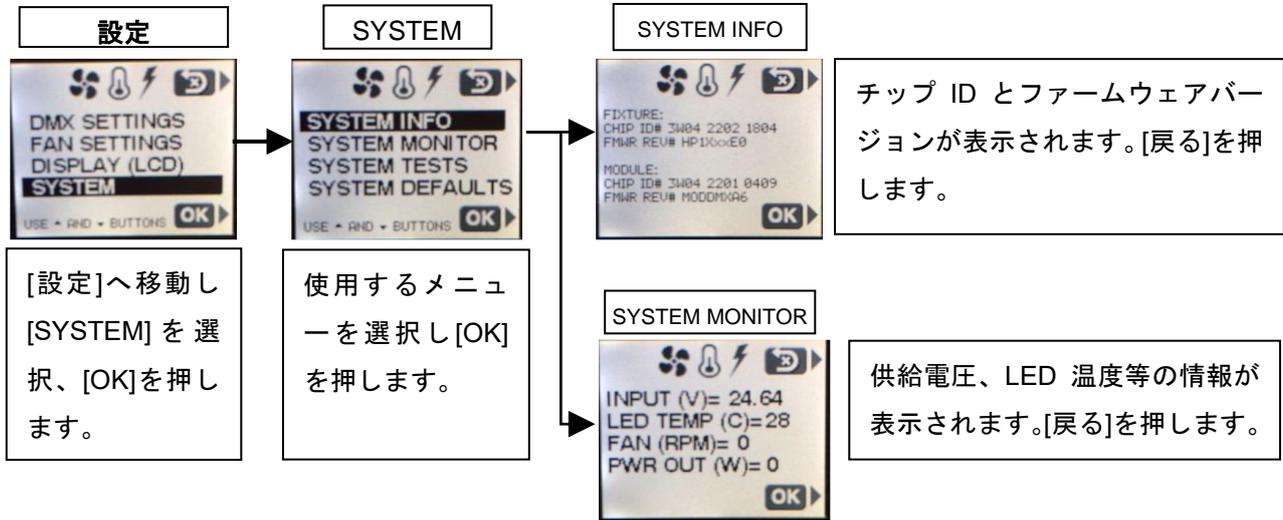
[設定] → [DISPLAY(LCD)] → [BACKLITE TIMEOUT] でディスプレイ点灯時間の設定をします。



## 設定 -システム情報-

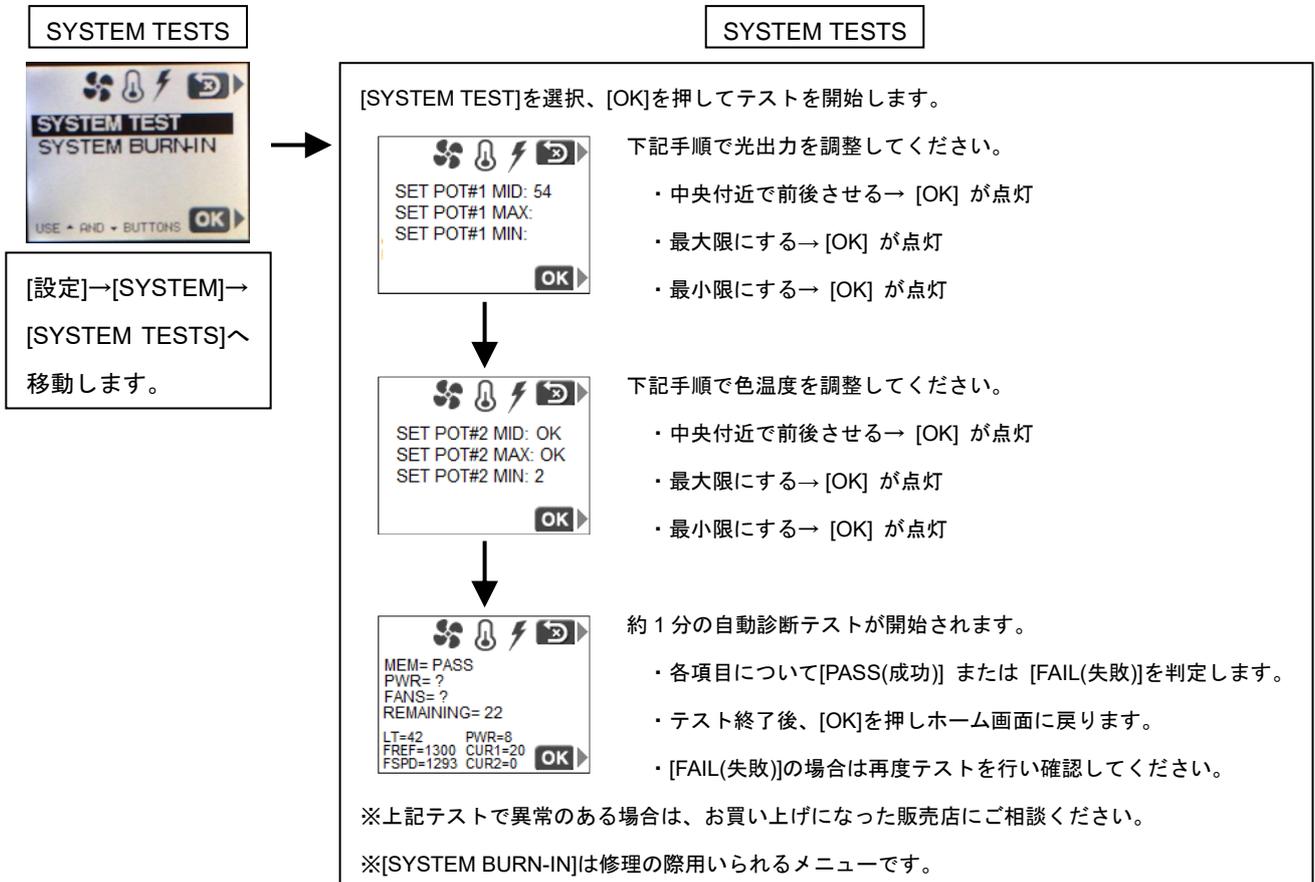
[設定] → [SYSTEM] → [SYSTEM INFO] でファームウェアやチップ ID などの情報を確認します。

[設定] → [SYSTEM] → [SYSTEM MONITOR] で現在の電源電圧、LED の温度等の確認をします。



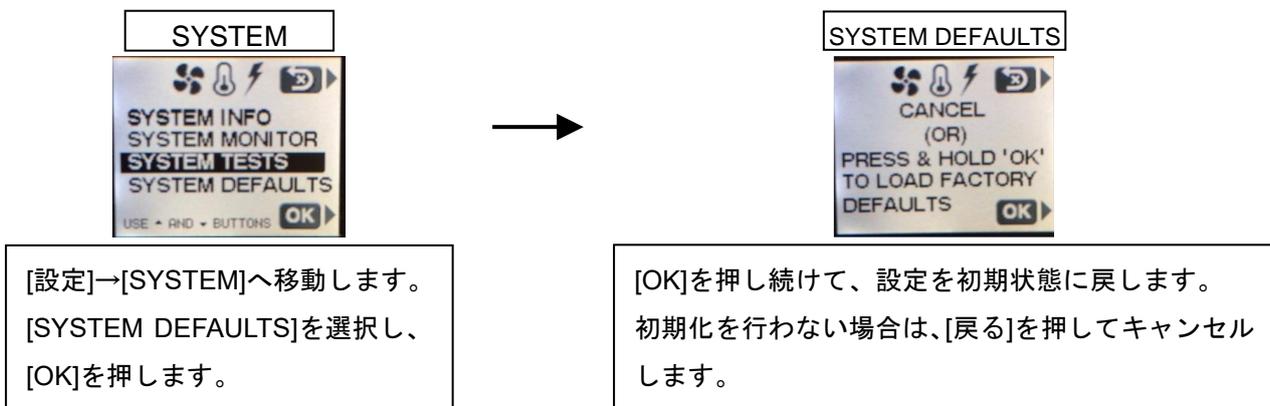
## 設定 -システムテスト-

[設定] → [SYSTEM] → [SYSTEM TEST] では灯体に異常があった際のトラブルシューティングを行うことが可能です。



## 設定 -設定初期化- :

[設定] → [SYSTEM] → [SYSTEM DEFAULTS] でモジュール設定の初期化を行います。



## エラー表示 :

ファン、温度、電源のいずれかに問題が発生した場合、ホーム画面のアイコンが赤色に点灯します。[?]マークが画面右上に表示され、[?]横のボタンを押すと異常の内容が確認できます。

## DMX 通信モジュール(XLR 5 ピン) :



DMX 通信モジュール 5PIN XLR 端子タイプのみ、終端スイッチが搭載されています。スイッチを上になると ON、下になると OFF になります。

2 台以上の Astra を接続する場合、終端の Astra は ON に、それ以外の Astra は OFF に設定してください。

Astra 1 台のみ使用する場合は、ON に設定してご使用ください。

右側の XLR 端子が入力、左側の端子が出力端子です。出力端子は 2 台以上の Astra を使用する際用います。



**お問い合わせ先：**

**ヴィデナムプロダクションソリューションズ株式会社**  
〒105-0011 東京都 港区 芝公園 3-1-38  
芝公園三丁目ビル 1階  
電話：03-5777-8040 FAX：03-5777-8041

**大阪オフィス**  
〒531-0072 大阪市 北区 豊崎 5-2-13  
電話：06-6359-2440 FAX：06-6359-2441



※本取扱説明書の内容、および製品のデザイン・仕様等は、予告なく変更になる場合がございます。  
Rev.2.0 作成：2022年7月